

各位

2019年3月1日
株式会社ウィルズ

株式会社ジェクシードへ「WILLsVote」(電子議決権行使プラットフォーム)の提供を開始
～ブロックチェーン技術を活用した株主電子管理の仕組みを採用し安全で効果的な方法を提供～

株式会社ウィルズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：杉本光生、以下「当社」)は、当社が開発した「WILLsVote」(電子議決権行使プラットフォーム)を株式会社ジェクシード(本社：東京都千代田区、代表取締役：野澤裕、上場市場：東証 JASDAQ、証券コード：3719、以下「ジェクシード」)の定時株主総会における議決権行使方法の一つとして提供を開始いたします。



(参考：「ジェクシード・プレミアム優待俱楽部」議決権行使画面)



■ 「WILLsVote」(電子議決権行使プラットフォーム)について

当社は、小泉政権時代における「『貯蓄』から『投資』へ」のスローガンの下、1,800兆円の個人金融資産を株式市場へ導くため、個人投資家層の活性化と拡大に向けて、2015年9月より個人投資家向けサービスとして「プレミアム優待俱楽部」サービスを提供してまいりました。

当社は、経営参画意識が高く中長期の安定株主を増やすとともに、株主電子化促進による株主管理コストを削減する仕組みとして、「WILLsVote」の企画・開発に着手しておりました。株主による議決権の行使を促進するために、株主優待ポイントを行使するサイトにおいて電子議決権の行使ができるように工夫しています。また、社長メッセージ動画の閲覧や株主アンケートなど、上場企業と株主とのコミュニケーションを活性化させるための機能を備えております。

「プレミアム優待俱楽部」を利用することで、企業においては、株主管理を電子化することでの管理コストを削減することが出来るのみでなく、議決権行使や株主優待ポイントの行使状況を把握したり、株主属性の分析データを参照して安定株主の増加対策や株主との効果的な対話方法を検討することができます。

以上

◆株式会社 ウィルズについて

株式会社 ウィルズ(英名：WILLs Inc.)は、国内のべ 600 社の上場企業に、国内外機関投資家及び個人投資家を対象としたマーケティングプラットフォームを提供しております。

ブロックチェーン技術を活用した株主優待共通コイン (WILLsCoin) と電子議決権行使プラットフォーム (WILLsVote) を通して、金融市場と上場企業の対話を促進し、顧客企業の企業価値最大化を目指します。弊社事業の詳細は、次のウェブサイトをご参照下さい。(<https://www.wills-net.co.jp/>)

◆株式会社 ジェクシードについて

株式会社 ジェクシード (英名：Gexeed Co., Ltd.) は、お客様のビジネス成功、課題解決のために豊富な経験と多彩なスキルを活用した様々なコンサルティングサービス (IT、人事、日本市場参入支援等) をご提供します。詳細は、次のウェブサイトをご参照下さい。(<https://www.gexeed.co.jp>)

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社 ウィルズ 経営企画室ディレクター 伊藤
電話：03-6435-8151
Mail：pr@wills-net.co.jp